

光と風の輪

第41号

2015.1.20発行

光：生きがい、歓喜 風：力 輪：仲間、連帯



も < じ

◆平成27年度主な行事予定	1	◆「女性リーダーセミナー」に参加して	9
◆会長新年あいさつ	2	◆「社会奉仕の日」活動報告	10
◆知事新年あいさつ	3	◆会員増強運動（市町老連運動計画）	11
◆第49回長崎県老人クラブ大会	4	◆第12回長崎県ねんりんピック	12
◆平成26年度各種表彰	5	◆悪質業者があなたを狙っています	13
◆市町老連女性リーダー研修会	6	◆老人クラブ傷害保険	14
◆市町老連若手リーダー研修会	6	◆市町老連別老人クラブ・会員数（前回訂正分）	15
◆第43回全国老人クラブ大会	7	◆編集雑感	15
◆第27回全国健康福祉祭とちぎ大会	8		
◆ // 地域文化伝承館	8		

平成27年度 主な行事予定

○第12回長崎県ねりんピック

平成27年5月9日(土)
長崎市総合運動公園を主会場

○市町老連会長研修会

平成27年6月25日(木)～26日(金)
長崎市

○九州ブロック老人クラブリーダー研修会

平成27年7月9日(木)～10日(金)
宮崎県

○高齢者相互支援事業研修会

平成27年7月
佐世保市・時津町・小値賀町・新上五島町

○市町老連女性リーダー研修会

平成27年9月3日(木)～4日(金)
島原市

○市町老連若手リーダー研修会

平成27年9月10日(木)～11日(金)
長崎市

○健康づくりリーダー養成講習会

平成27年9～11月
松浦市・諫早市・平戸市・対馬市

○第28回全国健康福祉祭

平成27年10月17日(土)～20日(火)
山口県

○第44回全国老人クラブ大会

平成27年10月28日(水)～29日(木)
静岡県

○第50回長崎県老人クラブ大会

平成27年11月18日(水)
諫早市

○第11回「銀の翼」

平成27年11月下旬
渡航先等は未定
平成26年度は実施できませんでした。
お詫び申し上げます。



会長新年あいさつ



長崎県老人クラブ連合会

会長 島中 英安

新年明けましておめでとうございます。
会員の皆様には、つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

老人クラブは、元気で活動的な高齢者の増加を目標としています。住み慣れた地域で、人と人とのつながりを大切にして、同世代と手を携えながら支え合い、健やかで生きがいのある自立した生活を送ることができるよう、地域と一体となり活力に満ちた、誰もが安心して暮らせる明るい地域づくりを目指しています。

高齢化の進展により、私たちが取り巻く環境は医療・介護・年金など何れをとっても厳しい状況にあり、社会の一員として、また地

域の担い手として元気高齢者の役割がますます重要となっております。

そのためには、まず私たち自身が健康で、明るく楽しい老人クラブ活動を実践するとともに、多くの仲間を増やし、地域で頼りにされる老人クラブとなる必要があります。

会員の皆様方は日頃から「健康・友愛・奉仕」の三大運動を基本に、それぞれの地域で健康づくりや友愛訪問、地域社会への奉仕活動など多彩な活動に熱心に取り組んでおられると思います。このような活動に積極的に参加することで、ハリのある生活をおくることができ、心身の機能の活動レベルが高まることで健康寿命の延伸へつな

がります。そうすることで元気高齢者が増え、いつでも健康で若々しい、自分らしく明日へ向けて輝く、健康長寿社会を実現できるのではないのでしょうか。

老人クラブのメインテーマも「のぼそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」と新しくなりました。

県老連におきましても、地域社会の期待に応えるよう「継続的な健康づくり活動」、「地域支え合いの友愛活動」などの事業を市町老連の協力をいただきながら取り組んでまいります。

一方、高齢者人口が増加する中、老人クラブ活動の基盤となる会員が減少しており全国共通の課題であり、平成26年度から全老連が策定した「100万人会員増強運動」に連動した会員増強運動の取り組みが全国で展開されております。県老連におきましても平成30年度までの目標を「2万人会員増」とし、運動の周知徹底や広報活動などに取り組んでまいります。県下の各市町老連や各単位クラブにおきましても5年間の計画に基づく

目標数値を設定した会員増強運動が展開されております。会員の皆様におかれましても目標達成に向け、それぞれの立場でご協力いただきますようお願いいたします。

また、平成28年10月には第29回全国健康福祉祭、通称「ねんりんピック」が「長崎でひらけ長寿の夢・未来」をテーマに長崎県で開催され、スポーツ交流や文化交流に全国から選手など約50万人が来県される予定であります。県老連では、市町老連のご協力をいただき、高齢者が取り組んでいる様々な地域文化等の活動を披露する「地域文化伝承館」事業のお手伝いをする予定となっておりますので、出展・出演・運営等へのご協力をよろしく願います。

最後になりましたが、この1年間、女性・若手・壮年・熟年が仲良くまた楽しく、単位老人クラブ、市町老連並びに県老連が手を携えて各種事業に取り組んでまいります。

皆様のご健康とご多幸を祈念しまして新年のごあいさつといたします。

知事新年あいさつ



長崎県知事 中村 法道

新年明けましておめでとございます。

皆様には、健やかに新春をお迎えることとお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、やはり一番記憶に新しいのは、天皇皇后両陛下をはじめ多くの皇族の皆様方のご臨席を仰ぎ「長崎がんばらばらば国体」と「長崎がんばらば大会」を開催したことであります。両大会では、お互いにパワーを与え合うかのような県民の皆様の大声援と選手の驚異的な粘りで勝利する場面があちこちで見られ、国体では悲願の天皇杯、大会でも過去最多の135個のメダルを獲得することができました。加えて、県民の皆様には、ボランティア活動やおもてなし活動など様々な形で両大会を支えていただき、まさに選手・関係者をはじめ県民の皆様への底力を見せていただきました。この心温かいふれあいや交流が生まれ、た県民総参加の長崎県らしい魅力あふれる大会を実現することができま

したのもひとえに、関係者をはじめ、県民の皆様のご支援とご協力の賜物であり、改めてお礼を申し上げます。今後は、このような成果を継承しながら、スポーツの振興を通じた地域活性化やまちづくり、さらには、障害のある人もない人も、ともに喜びを分かち合える社会の実現に取り組んでまいります。

さて、いよいよ本年は、長崎県総合計画の総仕上げの年であります。県民の皆様には生きがいをもつて暮らしていただけるよう、さらに、県民所得向上対策や人口減少対策などの各施策の充実・強化に努めてまいります。

特に、人口減少対策に不可欠な県民所得の向上には、力強い産業の育成と良質な雇用の場の創出によって、地域経済を活性化させるため、製造業や農林水産業、観光業、サービス産業における振興策を着実に実行して「しごと」を増やしていく必要があります。

そのため、製造業の競争力強化や新たなエネルギー産業の創出、戦略的かつ効果的な企業誘致を進めるとともに、農林水産業の収益力・経営力の向上、地域資源を活かした観光振興などの施策強化に努めてまいります。併せて、観光や文化など各国の特性に応じた交流を促進するとともに、県内企業の海外展開を積極的に支援し、東アジア地域を中心とする各国の活力を本県に取り込む施策を推進してまいります。

また、雇用の場を創り、人を呼び込む好循環を支えるためには「まち」を活性化させていくことが大切であります。そのため、地域活性化を実践する県全体の安心・安全な地域づくりを拡充していくとともに、地域への移住・定着を促進する相談体制や住まい対策等の強化と併せて、暮らしのサポート等を行い、地域住民のニーズに応じた総合的な支援を講じるほか、若者のしまへの定住に結びつくような対策を講じてまいります。

さらに、若者が安心して働き、結婚し、出産・子育てが出来る社会の実現のため、結婚を目指す方々への支援や、子育てと仕事の両立支援、子育て関連情報の発信強化など切れ目のない一貫した少子化対策、教育相談・学力向上対策のさらなる充実を注いでまいります。また、地域の方々が、健やかで生きがいのあ

る自立した生活を送ることができるよう女性・高齢者の活躍の場の創出など、誰もが活躍できる環境づくりを進めるとともに、介護・福祉人材の確保や元気な高齢者を増やす健康長寿対策などを推進してまいります。

そして、「明治日本の産業革命遺産 九州・山口と関連地域」と「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」の世界遺産登録が何としても今年、来年と2年連続で実現するよう、引き続き全力で取り組み、この二つの世界遺産候補を中心に観光プロモーションを展開するなど、本県への観光客の誘致に努めてまいります。

また、本年は被爆70年という節目の年であります。長崎でも、ノーベル平和賞を受賞したパグウォッシュ会議世界大会の開催など様々な取組が行われますので、引き続き、被爆地長崎から原爆の悲惨さと非人道性を世界の人々に伝え、核兵器廃絶と世界恒久平和の実現を県民の皆様とともに目指してまいります。

本年も県民皆様方と想いを一つに、元氣ながさき県づくりのため、人や産業、地域が輝く、長崎県の実現に向けて、全力でがんばってまいりますので、どうぞ県政への参画をよろしくお願いいたします。

結びに、この一年が皆様にとりまして素晴らしい年となりますよう心からお祈り申し上げます。

第49回長崎県老人クラブ

大会報告

メインテーマ

「のぼそつ！ 健康寿命、

担おう！ 地域づくりを」

平成26年11月11日（火）長崎市公会堂において、第49回長崎県老人クラブ大会を開催しました。

島中会長は挨拶のなかで、会員増強運動について「私たち自身が健康で、明るく楽しい老人クラブ活動を実践することが多くの仲間を増やすことにつながる。本日を契機に、会員皆様のパワーを全開してそれぞれの立場で目標数の達成に向け取り組むよう。」また、「平成28年10月に第29回全国健康福祉祭、通称「ねんりんピック」が長崎県で開催され、県老連では高齢者を取り組んでいる様々な地域文化等の活動を披露する「地域文化伝承館」事業のお手伝いをする予定であり、皆様に出演等のお願いをするので協力いただきたい。」と会員約1500名に呼びかけました。

式典の後には、「こころの安定・高血圧予防・がん予防への有用性が期待される、医工連携による新技術」と題して、長崎大学産学官連携戦略本部の亀井勉教授による特別講演がありました。

亀井先生は「健康寿命」をのぼすことを目指した日本健康促進医学会の理事長を務められており、講演では、精神安定などに有用な頭部に当てる開発中の装置を紹介されました。

午後からは演芸発表があり、10市町老連から13団体が出演し、各団体とも練習の成果が十分発揮された内容で、会場からは手拍子も飛び出すなど、出演者と会場が一体となって、みなさん大変楽しいひと時を過ごされたと思います。

最後に「会員一人ひとりのパワーを結集した『会員増強運動』の推進」など4項目の大会宣言を参加者全員の賛同で採択し閉会しました。

《演芸発表参加チーム（出演順）》

- ①長崎市老連 山形安芸子 他23名
体操「人生に乾杯」
- ②佐世保市 梶山知佐子 他6名
舞踊「花笠音頭」
- ③佐々町老連 岡 洋子 他13名
創作ダンス
- 「きよしのズンドコ節」
- ④吉崎市老連 山本洋子 他5名
舞踊「鯛網音頭」
- ⑤諫早市老連 畑中正広 他17名
舞踊「高原の駅よさようなら」
- ⑥島原市老連 本田法子 他12名
舞踊「長崎ぶらぶら節」



諫早市老連（ひよつとこ踊り）



雲仙市老連（涙そうそう）

- ⑦南島原市老連 福田寶蔵 他11名
踊り「銭太鼓踊り」
- ⑧大村市老連 吉田 守 他22名
舞踊「花笠音頭」
- ⑨諫早市老連 伊藤津多子 他19名
舞踊「ひよつとこ踊り」
- ⑩長崎市老連 藤尾照次 他29名
コーラス「花影の女」
- ⑪雲仙市老連 林田貴三江 他7名
フラダンス「涙そうそう」
- ⑫長与町老連 柿本孝昭 他9名
舞踊「ズンドコ節（街の伊達男）」
- ⑬大村市老連 江浪シヲ 他12名
舞踊「長生きサンバ」

晴れの受賞おめでとうございませす



平成26年度 各種表彰

全国老人クラブ連合会会長表彰

● 育成功労表彰

五島市老連 峯脇 達郎
大村市老連 田原 清子

● 優良老人クラブ表彰

諫早市 久山台シニア会

● 優良郡市区町村老連表彰

長与町老連

長崎県老人クラブ連合会会長表彰

● 永年勤続功労者表彰

《市町老連役員19名》

兼 七雄
佐世保市老連 碓田 静也
〃 中村 憲敏
〃 今井 清美



島原市老連

〃 坂本 梓

諫早市老連

〃 山下 正剛

大村市老連

〃 久松 鏡子

松浦市老連

〃 平石 廣輝

五島市老連

〃 川里 京子

南島原市老連

〃 宮崎 肇

長与町老連

〃 江頭 義範

〃 福田 吉子

坂本 梓

山下 正剛

久松 鏡子

平石 廣輝

川里 京子

宮崎 肇

江頭 義範

福田 吉子

金子 輝利

小淵美智枝

中村 重徳

内田 政信

桑原美知子

坪井 正孝

新上五島町

● 優良老人クラブ表彰

《7クラブ》

長崎市 清水会

〃 水上会

佐世保市 早苗福寿会

〃 幸成会

諫早市 久山台シニア会

五島市 城南老人クラブ

雲仙市 楠高老人クラブ寿会

● 仲間づくりプラスワン作戦

《3老連》

東彼杵町老連（2年連続受賞）

長与町老連（6年連続受賞）

佐々町老連（2年連続受賞）

全国老人クラブ連合会

『活動賞』表彰

● 仲間づくり活動部門

長崎市 親和会
平戸市 津吉ふれあいクラブ
杵岐市 本村老人クラブ

● 健康づくり活動部門

長与町 池山会
新上五島町 東神ノ浦
いきいきクラブ神和会

● ボランティア活動部門

平戸市 中野地区 老人クラブ連合会
西海市 長生会
長与町 琴寿会

市町老連女性リーダー研修会

開催報告

平成26年9月4日(木)～5日(金) 海の健康村(長崎市)において、女性リーダー53名が参加して研修会を開催しました。

島中会長、田原女性部会長のあいさつの後、事務局説明、報告、グループ協議・全体会、創作タイム(作品づくり)などが行なわれました。

【説明】(県老連事務局)

【第29回(平成28年) 全国健康福



祉祭ながさき大会・地域文化伝承館について」

「100万人会員増強運動について」

運動について」

【事例発表】

「すべてが健康づくり・介護予防につながるクラブの活動」

大村市老連 総務兼体育部長

前田 満行(木場長寿会)

【報告】

【第25回老人クラブ

女性リーダーセミナー」

県老連女性部会

田原 清子 会長

「第19回在宅福祉を支える

友愛活動セミナー」

県老連事務局

【グループ・全体協議】

テーマ

第1分科会

「会員増強について」

第2分科会

「若手・女性の組織づくりについて」

第3分科会

「介護予防・健康づくりに

ついて」

参加者が第1～3分科会にそれぞれ3グループに分かれて、「会員増強運動へ女性部会としての取り組み状況」、「市町老連での女性会員の役割」「健康づくり事業への参画状況」など日頃の活動の成果や悩み、その解決策等について、情報・意見交換が活発に行われ、翌日、全体会で協議結果を分科会ごとに発表し、協議を行いました。

【創作タイム(折り紙)】

県老連の田原女性部会長と大村市老連の野口喜美子さんの指導により「花かごのキーホルダー」と「ハートのおい袋」を作りました。



そのうちキーホルダー作成は難しく、ビーズにワイヤーを通すのに悪戦苦闘の方もおられたようですが、講師の方々の懇切丁寧な指導により、和気あいあいの雰囲気で作上げることができました。

市町老連若手リーダー研修会

開催報告

平成26年9月11日(木)～12日(金) 南風楼(島原市)において、若手リーダー52名(うち女性7名)が参加して研修会を開催しました。

島中会長、中野若手委員会委員長のあいさつの後、説明、事例発表、グループ協議・全体会などが行なわれました。

【説明】(県老連事務局)

【第29回(平成28年) 全国健康福

祉祭ながさき大会・地域文化伝承館について」

「100万人会員増強運動につい

て」

【事例発表】

「すべてが健康づくり・介護予防

につながるクラブの活動」

大村市老連 総務兼体育部長

前田 満行(木場長寿会)

【報告】

「第11期健康づくり中央セミナー」

佐世保市老連

原田 正（栗四さくら会）

「グループ・全体協議」

テーマ「100万人会員増強運動」各市町老連の計画について」

参加者が9グループに分かれて、各市町老連における取組状況や今後の計画、新たな取組の提案など活発な意見交換が行われ、翌日には、全体会で協議結果を分科会ごとに発表し、協議を行いました。

全体会議では各グループから「各市町老連の取組み内容」をはじめ「役員の後継者」「役員と会員の年齢差」「対象者の名簿作



成」などの問題点や「休止クラブの復活」「新規会員、退会防止、休会防止への対策」「夫婦での加入」「解散情報への対応」など今後の活動への提案などが発表され、「地域の実態に応じた取り組み」「クラブの新設・復活・解散防止への評価」「増員運動への女性・若手の活用」などについて協議されました。

平成26年度九州ブロック 老人クラブリーダー研修会

平成26年7月9日から10日まで沖縄県那覇市において開催される予定でした本研修会は台風8号の

影響による悪天候により中止となりました。なお、平成27年度は7月9日から10日まで宮崎県において開催予定です。

第43回全国老人クラブ大会

参加報告

平成26年11月13日（木）～14日（金）までの2日間、「のぼさう！健康寿命、担おう！地域づくりを」をメインテーマに全国から約1600名、長崎県から13名の参加のもと大分県別府市において開催されました。

初日は、テーマ別に分散しての活動交流部会が行われ、1部会「クラブの活性化、会員増強」、2部会「高齢者の居場所づくり」、3部会は本年度初めて「演じる活動」として各地域で取り組んでいる演劇や合唱などの活動について6団体が実演発表されました。

このうち、1部会では島中長崎県老連会長が座長を務め、会員増強につながる先行した取り組み展覧、活発な意見交換が行われました。



2日目は、「地域づくりと高齢者の役割」と題して、教覚寺の平田崇英住職の講演があり、続いてのアトラクションでは、ひばり保育園児による「子ども神楽」が披露されましたが、とても保育園児とは思えない勇壮な舞で会場からは拍手喝采が起きました。

式典では、全国老人クラブ連合会会長から老人クラブの育成に功績があった方々に賞状と記念品が贈られました。（本県からの受賞者は5ページに掲載しております。）



最後に「老人クラブ『100万人会員増強運動』の展開」など5項目の実践の誓いを盛り込んだ大会宣言(案)を幸大分県老連女性委員長が朗読、満場一致で採択されました。

第27回全国健康福祉祭 とちぎ大会「ねんりんピック 栃木2014」

常陸宮同妃両殿下のご臨席を賜り、平成26年10月4日(土)から7日(火)まで「咲かせよう!長寿の花を 栃木路で」をテーマ

に栃木県下20市町村で24種目、全国から選手・役員約1万名が参加して開催されました。

長崎県からは選手・役員149名が22種目に参加予定でしたが、台風の影響で中止や日程等を短縮した競技や雨天での競技もあるなか、選手の皆さんは実力を十分に発揮し健闘されました。

【主な成績】

●水泳

○個人の部

緒方 徳光(佐世保市)

男子25mバタフライ(65〜69歳) 1位

男子50mバタフライ(65〜69歳) 1位

大塚 純則(佐世保市)

男子25m平泳ぎ(60〜64歳) 1位

男子50m平泳ぎ(60〜64歳) 1位

湯野 孝(佐世保市)

男子25m背泳ぎ(60〜64歳) 1位

男子50m背泳ぎ(60〜64歳) 1位

後藤 洋子(長崎市)

女子50mバタフライ(65〜69歳) 3位

吉川 三重子(長崎市)

女子25m自由形(60〜64歳) 1位

○団体の部

混合1000mメドレーリレー

(260歳以下の部)

湯野、大塚、後藤、吉川 3位



●将棋

溝江 光夫(長崎市)

トーナメントブロック 1位

地域文化伝承館

ねんりんピック栃木2014の福祉・生きがい関連イベントとして、全老連・栃木県老連が主管し平成26年10月4日(土)から栃木県庁で開催され、地域文化・生活文化の伝承活動の実演・展示や老人クラブ活動の紹介・発表が行われました。なお、3日間の開催予定でしたが10月6日の最終日は台

風の影響で中止となりました。平成28年10月には「ねんりんピック長崎2016」が長崎県で開催され、関連イベントとして、「地域文化伝承館」も開催される予定です。長崎県内の老人クラブの皆さん方の出展・出演等の協力で成功させましょう。



「老人クラブ女性リーダーセミナー」に参加して



県老連女性部会長
田原 清子 (大村市)



佐世保市老連女性部長
田坂 弘子 (筆者)



平成26年10月21日(火)～22日(水)
東京の全社協「新霞が関ビル」で参加者数115人(平均年齢76・3歳)が全国から参集しました。長崎県から田原女性部会長と私に参加しました。

第1日目 11時開会

開会あいさつと日程・資料説明

基調報告① (40分)

「老人クラブ100万人会員増強運動」と「高齢消費者被害防止キャンペーンについて」

基調報告② (20分)

新地域支援事業へ向けての緊急提言(案)について

事例発表 (60分)

会員増強運動、高齢消費者被害防止活動の取り組み
休憩 いきいきクラブ体操
グループ協議 (90分)
25グループ別協議 ※1

第2日目 9時30分 講演90分

講演「高齢者の消費者被害を防止するために老人クラブに期待すること」※2

全国消費生活相談員協会

常務理事 柳川淑子氏

全体会 (40分) 閉会

セミナーの中で(※1)(※2)について述べさせていただきます。

※1 グループ協議 (報告のまとめ)

①会員増強運動—女性増強のポイント

●おしゃべり会(サロン風)近況を知る(人の陰口でなく)友愛活

動、声かけ、情報交換、地域包括センターにもつなげる。

●自治会との連携を深める。(楽しい活動を企画し体験参加をしてもらう)唄(コーラス、カラオケ)、旅行、手芸、料理、スポーツ、踊りなど。

●女性中心の楽しい文化・健康祭をする。(演芸、輪投げ大会、健康踊り、小さな趣味講座の発表会、地域の芸能発表会など)

②高齢者の詐欺被害を防ぐポイント

●やさしい言葉、儲け話にほろりとならない。

●ご近所さんとの情報交換、息子・娘・孫との相談や連絡。(合い言葉など決めておく)

●友愛活動、信頼関係を。

●地域包括センターや警察の利用(研修会、被害防止講話を聞く)

●欲を出さない、自分も勉強する。

●留守番電話をつける。

●防犯の見守り、怪しげな情報の交換。

※2 「高齢者の消費者被害を防止するために老人クラブに期待すること」

止めるために老人クラブに期待すること

高齢者の3つの不安は「健康」「お金」「孤独」である。

トラブルの特徴は

(1)だまされたことに気づきにくい。

(2)被害にあっても誰にも相談しない。

地域(高齢者の生活圏)の見守り力を高めよう。

★見守り(高齢者の変化に気づく)

★声かけ(事実を確認する)

★つなぎ(家族、知人、ヘルパー、地域包括センター、消費生活センターに連絡)

★気づきのチェックポイント

「見守り、声かけ、つなぎ」の

実際

★見知らぬ業者が出入りしている。見たことのない車が長く止まっている。

★外出や人の出入りが多くなり、金融機関に通ったり、お金の困っている様子。

★新しい布団、健康食品、健康器具、段ボールなどがおいてある。

★投資パンフレットや契約書が置いてある。

声かけのポイント

★「だまされている」と決めつけて話すと心を閉ざしてしまうことがある。

★判断力が低下している可能性がある

★判断力が低下している可能性がある

★判断力が低下している可能性がある



この機関誌は**共同募金の配分金**により発行しました。

女性セミナーに出席させていただき、いろいろにがんばって実践されている話を聞き刺激を受けました。また講演内容も身近な話で地域に帰ってから、研修会の演題としたいと思いました。

訪問販売や電話勧誘販売で特定の取引で契約した場合、消費者に冷静に考え直す時間を与え、一定期間内であれば無理由、無条件で契約解除できる。やりかたが不明な時は誰かに相談する。

ある場合は、早急の対応が必要。
★個人情報の取扱いに注意、信頼関係を築きながら話すことが必要。
クーリングオフ(無条件契約解除権)(必ず書面で行いコピーをとって書留で送る)
訪問販売や電話勧誘販売で特定の取引で契約した場合、消費者に冷静に考え直す時間を与え、一定期間内であれば無理由、無条件で契約解除できる。やりかたが不明な時は誰かに相談する。

平成26年度「社会奉仕の日」(9月20日)活動報告

会員の皆様には老人クラブ「老人の日・老人週間」における活動にご協力いただきありがとうございました。各取り組みのうち「社会奉仕の日」の活動について左記のとおり集計しました。

No	市町老連	美化活動		環境にやさしい活動		計	
		クラブ数	会員数	クラブ数	会員数	クラブ数計	会員数計
1	長崎市	212	3,403	78	1,293	290	4,696
2	佐世保市	125	2,173			125	2,173
3	島原市	73	822			73	822
4	諫早市	46	1,142	19	252	65	1,394
5	大村市	41	1,002	21	371	62	1,373
6	平戸市	22	460			22	460
7	松浦市	28	786	39	788	67	1,574
8	対馬市	27	534	1	34	28	568
9	壱岐市	57	1,300	21	438	78	1,738
10	五島市	31	647	18	448	49	1,095
11	西海市	66	2,098	91	2,607	157	4,705
12	雲仙市	79	1,319			79	1,319
13	南島原市	112	2,419	43	1,214	155	3,633
14	長与町	42	642	32	59	74	701
15	時津町	17	200			17	200
16	東彼杵町	18	723			18	723
17	川棚町	25	606	8	195	33	801
18	波佐見町	13	482			13	482
19	小値賀町	19	83			19	83
20	佐々町	6	95	2	25	8	120
21	新上五島町	80	513	3	26	83	539
計		1,139	21,449	376	7,750	1,515	29,199

注) クラブ数、会員数は延べ数

会員増強運動

各市町老連において会員増強運動計画書が作成されましたので一覧表にしました。

また、県老連の運動スローガンは「会員一人ひとりのパワーを結集して、会員増強運動の目標を達成しよう」とし、目標は「2万人」会員増強と決定しました。会員皆様のご協力をよろしくお願いします。

◆市町老連における会員増強運動計画書（平成26年11月1日現在）

市町老連	運動名称	目標数(人)	運動内容など
長崎市	1万人会員増強運動	10,200	1) 地区内、相互紹介、勧誘活動の展開、地域への浸透 2) 「1万人会員増強」1,000人大行進の実施（2年目）（広く市民へアピール） 3) ブロック交流イベントの開催（3年目以降）（非会員を含む市民への呼び掛け、若手会員の拡大と活性化）
佐世保市	佐世保市老連 会員獲得運動	6,365	・「会員獲得運動推進本部」を中心として、地域の実情に沿った活動計画を策定し会員獲得を目指す
島原市	会員増強運動 「未来へ向かって」	1,200	市老連、地区老連、単位クラブ、若手委員会、女性部の連携を図る ・夫婦全員加入の勧め ・軽スポーツ参加者の加入促進 ・知人、友人、親戚、昔同僚等の加入促進
諫早市	いさはや老人クラブ5・ゴー運動	約2,000	1) 市、地区老連、単老に会員増強運動推進の組織づくりをしている 2) 毎月5、15、25日を会員勧誘行動日に設定し、全会員の意識を高め、一人ひとりの会員が積極的に取り組むようにする 3) 年2回、会員増強の取り組みを点検し、評価と反省、課題を整理する 4) 会員増強の成功した地区・単老の取り組み事例集を作成するとともに、一層の取り組みを強化するために顕彰制度を設ける
大村市	高年、女性、若手で総力を結集して、1千人会員増強を達成しよう	1,000	(1) 地域の状況を把握する (2) 加入のおすすめのチラシを作成、配布する (3) 個別のお誘いをする (4) 準会員制度や特別会員制度を新しく設ける
平戸市	人生90年の絆づくり	248	・「クラブにこれからの人生を預けよう」
松浦市	仲間を増やそう！	510	①「会員増強委員会」の設置（役員16人が兼務） ②市老連の愛称募集 ③新たなクラブづくり、解散防止に向けた相談機能強化 ④成果の発表（3月開催予定の役員会にて各支部より発表） ⑤ボランティアクラブや趣味のクラブ等に声をかけ、老人クラブの設置を目指す
対馬市	会員増強運動	1,010	・単老の会長に「会員増強」という共通の認識を持ってもらう ・女性部会を立ち上げ、クラブ活動の促進を図る ・活動のPRの徹底を図る
壱岐市	めざせ老人クラブ加入日本一 壱岐の島	1,300	・還暦年齢到達者の加入を促進する ・市老連・町老連の各種イベント ・ケーブルテレビに積極的に情報提供し広報活動を行う ・会員一人ひとりが努力する ・休会、解散クラブの復活支援に努める ・チラシを戸別訪問し配布する
五島市	五島市老連 会員増強推進運動	1,210	・会員加入チラシ、ポスターを作成する
西海市	西海920増強運動	922	・若手、女性部、高齢者の3つを柱として増強していく
雲仙市	雲仙市老連パワーアップ大作戦	1,635	・全老連の3つの共通実施運動を基本とし活動する
南島原市	会員増強運動	2,600	1) 女性リーダー（役職付）を積極的に 2) 見える活動を工夫する 3) 町内会（自治会）長との連携を強化する（65歳以上自動加入） 4) 会報誌を発行の方向で検討する
長与町	100万人会員増強運動	120	・同居者家族の加入（夫婦）・単位クラブ1名以上増員
時津町	プラス2作戦	90	・老連主催の講演会、スポーツ大会でPRする ・町の広報紙等に運動の掲載をお願いする
東彼杵町	老人クラブに入ってみね！！	100	・三大運動を中心として地域の実情に応じた活動を継続して行う
川棚町	1年間で1クラブ1人増やそう	約150	・会員が近所の知人に働きかける ・スポーツ大会、運動会、町老連総会等で活動状況を知らせて勧誘、PRに努める
波佐見町	1地区1名増運動	75	・各地区現会員数より1名増えるよう勧誘を行う
小値賀町	レッツゴー入会運動	52	・満65歳からの加入となっている
佐々町	100万人会員増強運動	475	1) 会員一人ひとりが勧誘の担い手。個人勧誘から始める 2) 「広報さざ」で町内の高齢者にクラブ活動をPRしていく 3) 32町内会全ての地域にクラブの設置を積極的に推進する 4) クラブを設置していない地域の自治会長、民生委員に働きかける 5) 魅力ある老人クラブを形成していく為に新しい行動を積極的に起こす
新上五島町	新上五島町老連 会員増強推進運動	700	・会員加入チラシ、ポスターを作成する ・老連杯等スポーツ大会時、会員加入を推進する

第12回
長崎県

ねんりんピック

兼「ねんりんピックおいでませ!山口2015」派遣選手選考会

総合開会式

平成27年**5月9日**土
午前9:30から

場所

長崎市総合運動公園
かきどまり陸上競技場



スポーツ交流大会 平成27年**5月9日**土 ※は12月17日(水)現在の競技開催予定地です。
申込受付 平成27年**1月5日**(月)~**3月6日**(金)

長崎市総合運動公園 かきどまり競技場	テニス ソフトテニス ゲートボール グラウンド・ゴルフ サッカー ターゲット・パドゴルフ	※諫早市小野体育館 ※諫早市小野ふれあい広場 ※諫早市中央体育館 ※諫早市多良見 なごみの里運動公園	卓球 道 わのわリング ソフトバレーボール ペタンク ソフトボール
※県立総合運動公園 (諫早市)	マラソン ローンボウルス	長崎県立総合体育館(長崎市) 佐世保市温水プール 大村市弓道場	太極拳 水泳 弓道
オーシャンパレス ゴルフクラブ & リゾート (長崎市)	ゴルフ 平成27年4月15日(水) 申込受付 平成27年3月1日(日) ~3月31日(火)	諫早パークレーン	ボウリング 平成27年4月25日(土) 申込受付 平成27年1月5日(月) ~3月22日(日)

囲碁・将棋・健康
マージャン交流大会

申込受付
平成27年**1月5日**(月)~
4月17日(金)

長崎県勤労福祉会館(長崎市)

囲碁
開催:平成27年5月23日(土)

長崎県勤労福祉会館(長崎市)

将棋
開催:平成27年5月17日(日)

マージャンハウスいであみ
(長崎市)

健康マージャン
開催:平成27年5月17日(日)

生きがい作品展

平成27年**6月4日**土~**6月7日**日 申込受付 平成27年**1月5日**(月)~**4月30日**(木) 長崎県美術館 ◎絵画 ◎写真 ◎書 ◎工芸・彫刻

主催 長崎県 (公財)長崎県すこやか長寿財団 (公財)長崎県老人クラブ連合会
お問い合わせ先 (公財)長崎県すこやか長寿財団 〒852-8104 長崎茂里町3-24 長崎県総合福祉センター 県棟3階 TEL 095-847-5212
E-mail info@sukoyska-nagasaki.or.jp URL http://www.sukoyska-nagasaki.or.jp FAX 095-847-6181

悪質業者があなたを狙っています!!



悪質商法等の被害が増えています。県消費生活センターが受けた相談で70歳以上の割合は、平成15年度が8%で平成25年度は28%。年代別で最多になりました。

◎こんな悪質商法にご注意

■点検商法

無料で点検しますと持ちかけ、「このままでは危ない」「修理が必要」と不安をあおって、本当は必要のない商品や工事の契約を迫ります。点検の口実は「耐震診断」「屋根瓦」「シロアリ駆除」などさまざまです。



■催眠商法(SF商法)

景品を配るなどして締め切った会場に人を集め、言葉たくみに会場の雰囲気を盛り上げ、冷静な判断ができないようにして、最終的に「健康器具」「健康食品」「ふとん」など高額な商品売りつけます。



■買え買え詐欺

投資パンフレットが送付されてきた後に、別の会社から「パンフレットが届いてないか」「届いた人だけが買える」「代わりに購入して」「名義を貸して」などと頼まれます。応じると、後で「名義貸しは犯罪だ」などと脅されてお金を騙し取られます。



■押し買い

「使っていない品物を高く買い取る」などと買い取り業者が家を訪ねてきて、言葉巧みに高価な貴金属や着物、骨董品などを不当に安い価格で買い取ってしまいます。業者の手に渡ってしまった品は簡単に取り戻すことができません。



◎被害に遭わないために!

- 不要な勧誘ははっきり断る(「必要ありません」「お断りします」など)
- 安易に知らない業者を家に入れない
- その場では絶対に契約せず、家族などに相談する
- うまい儲け話は要注意



それでも被害にあったら・・・一人で悩まず、まず相談!!

【相談窓口】

長崎県消費生活センター TEL 095-824-0999 (土日祝日休み)

※県内全市町にも相談窓口があります

全国共通ダイヤル TEL 0570-064-370 (土日祝日も受付)

老人クラブ会員向けに 3つの保険で安心補償

(賠償責任保険と傷害保険の理解のために)

①クラブ全員型

②総合型 ③活動型

ご自分のケガ

賠償責任保険

①クラブ全員型

相手の損害を補償する保険です!

誰かをケガさせてしまった!
誰かのモノを壊してしまった!

※ご自身のクラブ活動中の事故による死亡・後遺障害の場合のみ45万円の補償がセットされています。(老人クラブ傷害保険付帯)



補償範囲: 老人クラブ活動中のみ
(往復途上を含む)

掛金: お一人年間掛金100円
(1クラブ全員一括加入)

支払限度額: 1億円

保険期間: 10月1日(午前0時)~
翌年10月1日(午後4時)



申込締切: 9月15日まで(申込書類必着のこと)

中途加入 全会員一括で加入の場合のみ
中途加入可

※上記保険期間開始後の申込み可能(毎月15日まで申込みの場合、翌月1日から加入)
※ただし、保険期間は加入月にかかわらず10月1日までとなります。
※お一人年間掛金100円は加入月にかかわらず同額となります。

ご存知ですか?
賠償金額は極めて大きくなる場合があります。

例えば
こんな場合...

賠償金額(概算額)

5,438万円

2,403万円

概要
信号無視した男性の自転車が、青信号の横断歩道を歩行中の女性に衝突し、死にました。

概要
ゴルフ大会でティショットのボールが他のメンバーに当たり、目に障害が生じた。

ご自分のケガ

傷害保険

②総合型 ③活動型

自分自身のための保険です!

- ◆ 団体割引が適用されています。
- ◆ ケガで1日だけの入院・通院でも補償
- ◆ 老人クラブ会員なら、年齢制限もなく誰でも加入できます。

補償範囲: 総合型と活動型の2種類

掛金: (②総合型) お一人年額掛金3,500円、5,000円、10,000円
(③活動型) お一人年額掛金500円、1,000円、2,000円

お支払いする補償金: 死亡・後遺障害保険金 / 入院保険金 / 手術保険金 / 通院保険金

保険期間: 掛金払い込み日の翌月1日から1年間

中途加入 地元の老人クラブを通して、お一人でも、1年中いつでも加入できます。

② 総合型

- ◆ 活動中はもちろん日常生活全般のケガも補償。
- ◆ 海外旅行中のケガも補償



③ 活動型

- ◆ 500円からの掛金
- ◆ クラブ活動中のケガと、その往復途上(通常の経路)のケガを補償



- ◆ 活動中の飲食を原因とする細菌性食中毒(O-157等の病原性大腸菌等)を補償。

傷害保険加入者特典

◆ デイリーサポート電話相談 0120-285-110 (フリーダイヤル)

- ▶ 介護関連サービス
- ▶ 介護保険制度、ケアプラン等の介護全般に関わるご相談

- ▶ 生活支援関連サービス
- ▶ 法律、税務、社会保険、暮らしの情報のご相談

※ご相談の際は、所属クラブ名・クラブ番号をお聞かせください。
※本サービスは、平成26年10月1日より開始されます。



公益財団法人 全国老人クラブ連合会 保険係

〒100-8822 東京都千代田区霞が関3丁目6-14 三久ビル1階102号

受付時間 9:30から17:00まで(土、日、祝祭日、年末年始休)

加入申込書等、資料請求先

専用FAX 03-3597-8767

お問い合わせ先

03-3597-8770

ホームページ <http://www.senior-ltd.com/> 老人クラブ傷害保険 検索 メールアドレス hoken@senior-ltd.com

〈取扱代理店〉 有限会社 シニアサービス社 TEL.03-3597-8769

〈引受保険会社〉 東京海上日動火災保険株式会社(担当課) 医療・福祉法人部 法人第二課 TEL.03-3515-4144

この広告は、老人クラブ団体傷害保険特約付帯普通傷害保険、普通傷害保険、老人クラブ団体傷害保険特約付帯普通傷害保険の老人クラブ活動中賠償責任危険担保特約の概要についてご紹介したものです。ご加入にあたっては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。ご不明な点等がある場合には、代理店までお問い合わせください。

14-T-04805 平成26年8月作成

前号（「光と風の輪 第40号」平成26年7月1日発行）におきまして「市町老連別老人クラブ・会員数の状況」（15ページ）に誤りがありました。

お詫びするとともに、下記のとおり訂正しましたので、改めて掲載します。

●表頭4列目

（誤）「H25. 6. 1 現在」→（正）「H26. 6. 1 現在」

市町老連別老人クラブ・会員数の状況

H26. 6. 1 現在

市町名	H25. 6. 1 現在		クラブ数増減			H26. 6. 1 現在				1クラブあたり 会員数	H25.10.1現在 60歳以上人口	加入率 %
	クラブ数	会員数	増加	減少	差引	クラブ数	男	女	会員数			
長崎市	337	18,769	4	9	△5	332	6,483	11,643	18,126	55	155,101	11.7
佐世保市	266	15,407	2	12	△10	256	5,423	9,161	14,584	57	91,583	15.9
島原市	74	3,413		1	△1	73	1,410	1,839	3,249	45	18,226	17.8
諫早市	129	8,860		4	△4	125	3,336	5,288	8,624	69	46,797	18.4
大村市	73	4,215	1	7	△6	67	1,579	2,149	3,728	56	26,610	14.0
平戸市	65	3,342		1	△1	64	1,301	1,963	3,264	51	14,653	22.3
松浦市	36	1,693				36	652	1,003	1,655	46	9,789	16.9
対馬市	105	4,060	2	6	△4	101	1,597	2,148	3,745	37	13,276	28.2
壱岐市	97	6,298		2	△2	95	2,645	3,484	6,129	65	11,837	51.8
五島市	98	4,768	3	3	0	98	1,973	2,702	4,675	48	17,154	27.3
西海市	88	5,046		3	△3	85	1,861	2,881	4,742	56	12,684	37.4
雲仙市	115	5,262		6	△6	109	1,890	2,926	4,816	44	17,481	27.5
南島原市	174	8,081	1	5	△4	170	3,293	4,480	7,773	46	20,834	37.3
長与町	31	1,719	1		1	32	817	917	1,734	54	12,301	14.1
時津町	18	1,257				18	553	681	1,234	69	8,537	14.5
東彼杵町	21	1,841				21	756	1,147	1,903	91	3,474	54.8
川棚町	28	1,780				28	704	1,032	1,736	62	5,153	33.7
波佐見町	22	2,697				22	1,035	1,642	2,677	122	5,392	49.6
小値賀町	21	1,180		1	△1	20	484	674	1,158	58	1,504	77.0
佐々町	8	391				8	170	229	399	50	4,379	9.1
新上五島町	56	3,096		1	△1	55	1,049	1,954	3,003	55	9,247	32.5
県計	1,862	103,175	14	61	△47	1,815	39,011	59,943	98,954	55	506,012	19.6

$$\text{加入率} = \frac{\text{H26. 6. 1 会員数}}{\text{H25. 10. 1 60歳以上人口}} \times 100$$

長崎県老連では、ホームページを開設しています。ご覧になりたい方は下記のアドレスにアクセスしてください。

<http://nagasakioren.web.fc2.com/>

編集雑感

新しい年がはじまり、約20年前の「光と風の輪」創刊号（平成5年3月発行）を読んでみました。県老連が財団法人になったのを機に発行され、現在の2倍以上となる32ページで内容も豊富で読みごたえがありました。

創刊にあたり当時の田中諭県老連会長は「この機関誌はスリムであっても広くかつ深い内容に育てていきたい。老人クラブが直面している問題はたくさんある。この解決のためには、会員自身もとより、広く県民の理解と信頼を得る努力が大切。この機関誌がその有効な手段となるよう。」と述べています。この気持ちを忘れず今後の編集に取り組んでいこうと思った新年でした。今年もよろしくお願いします。（華）

光と風の輪

第41号

平成27年1月20日発行

発行（公財）長崎県老人クラブ連合会

長崎市茂里町3-24

☎095-846-5000

発行人 島中英安

編集人 本田哲朗

印刷 株式会社岩永印刷所